

やまだ
広報

魔法のマジックに 目が釘付け

【サマーチャレンジやまだ2012・関連記事2～5号】



No.
1008

今号の
主な内容

ぼく、わたしの夏休み

2～5

本町の選手がスポーツで大活躍

6

町のわだい

8～9

みんなのスペース

14

CONTENTS

9月1日号
2012

ぼく、わたしの夏休み



8月1日から12日まで町内各所で「サマーチャレンジやまだ2012」が開催されました。これは山田町社協支え愛センター（福士豊センター長）が、幼稚園・保育園児から高校生までの学習支援を目的として開催したイベントです。支援力キョラムは18種類38教室で、約800人が参加しました。本号では、このイベントの様子を紹介します。

きっかけは保護者の一言

この夏、12日間にも及ぶ学習支援イベントを行った山田町社協支え愛センターは、山田町社会福祉協議会が主体となっている団体です。震災後に「山田町災害ボランティアセンター」としてボランティア受付などの活動をし、昨年12月に名称を現在のものに変更。現在は、被災者の生活支援や写真洗浄、環境清掃などを行っています。

同団体がイベントを企画するきっかけとなったのは、同センター職員の人である保護者からの「子どもたちの勉強する場

所や遊ぶ場所がない」という一言でした。そこで、ことしの4〜5月にかけて町内の幼稚園、保育園や小・中学校、高等学校の協力のもと、子どもに対してアンケートを実施。子どもだけでなく保護者の声も聞きたいと無記名で一緒に回答する形式で行われました。

学習・遊ぶ場所がない

アンケートの結果、学習できる場所は、子どもたちの半数が確保できていると回答がありました。これは、学習塾や町外の支援団体などにより建てられた学習施設があるためです。



①ヨガ教室で精神統一
②学習教室で問題を解く子どもたち。夏休みは遊びも勉強もしっかり③日体大生とダブルダッチ。大学生のすご技に歓声上がる④大きなテントがキャンパスに。明るい朝日に「がんばろう」という力強い言葉のアーチを描く。



「サマーチャレンジ」カリキュラム一覧

水泳教室	読書感想文サポート
学習支援	宿題サポート
登山・ユニホック体験教室	陸上教室
箸置き・小物入れ教室	ダンス教室
工作教室	ヨガ教室
餃子教室	プレーパーク教室
音楽教室（バグパイブ教室）	宿題サポート
美術教室	天体観測教室
ダブルダッチ教室	木製キューブパズル工作教室

しかし、仮設住宅や家庭の事情により思うように勉強できない子どもも半数近くいることが分かりました。また、遊ぶ環境も震災以降、激減。浸水した地区はもちろんのこと、被害を免れた公園や学校敷地内なども仮設住宅が建ち並び、道路状況など、子ども一人で遊びに行かせるには心配があり、十分に遊べる環境があるとは言えません。

イベント企画の立ち上げ

こうした結果から同団体は「もつと子どもたちが伸び伸びと遊べる場を、もつと子どもたち同士が触れ合える場を」と、イベントの実施を決意しました。同センター8人で活動を開始し、その中心となったのは、五十嵐幸太さん（5才）にインタビュー掲載。まず、初めに行ったのが、カリキュラムの内容を決めることでした。

カリキュラムは学習支援のほか、子どもたちがどんな体験をしたいかとアンケートで質問した回答を基に構成。内容は▼学校関係の補習▼さまざまな体験をする生涯学習▼夏休みの宿題サポート——の3つを主軸としました。

全国から応援の声が届く

子どもが体験したいカリキュ

ラムで同団体だけでは対応できないものもありました。そこで、ホームページの掲載や支援団体などへ参加を呼びかけました。その結果、企画に賛同した全国の個人や団体から参加したいと、応募がたくさんありました。

忘れられない夏休み

7月31日、豊間根生活改善センターでプレイイベント「マジック大会」が行われました。世界的マジシャンのソラさんのトラップやバルーンを使った多彩なマジックに子どもたちは驚きの連続。ソラさんが持つ大きな輪に子どもたちが配った小さな輪を一つ一つ通すマジックをしながら、「この輪だけでなく、みんなの気持ちもつながっているよ。みんなに会えてよかった」と、子どもたちに向けて温かい言葉を掛けました。

驚きと感動からスタートした「サマーチャレンジ」。子どもたちは時には講師の話に真剣な表情で耳を傾け、時には笑顔いっぱいでもつとカリキュラムを楽しんでいました。子どもを思う保護者の一言から始まった今回のイベントは、同センター職員が“思い”を全国へ広げ、たくさんの人たちがそれに応えて実現。子どもたちにとって忘れられない夏休みとなりました。

「楽しく走る」をモットーに笑顔が絶えなかった陸上教室（写真左）／大学生と一緒に段ボールで家を作り、目を輝かせる子どもたち



思い

「サマーチャレンジ」のカリキュラムは、子どもたちへの思いが全国から幾重にも重なり実施されました。参加した子どもたちの思いは、支援ボランティアの思いとは。



静岡福祉大学教授

山城 厚生さん

現地と全国の力を若い世代に

今回、宿題サポートなどで静岡福祉大学の学生が参加しています。昨年、山田町に何度か足を運び、子どもたちの様子を見てきました。昨年と今とでは、状況も全く異なっています。子どもたち同士でも、集まってたくさんのお話をすることが大切です。こういったイベントに参加することで人と人とのつながりが生まれます。今回、現地の力と全国から集まった人の力はとても大きなものです。その力を若い世代に感じ取ってほしいです。



エンジェル ウィングス
NPO法人 ANGEL WINGS

染谷 誠さん

失敗を恐れない心を持ってほしい

プレーパーク体験という野外遊びの講師として参加しました。福岡県北九州市でも同様の事業を行っています。親子一緒に参加できる野外遊びは、自然の中でしか発見できないことやある物を工夫して楽しむという自然発生的な力を生み出すレクリエーションです。何かを作る時には失敗をすることもあります。しかし、その失敗の経験をして人は成長していきます。子どもたちには失敗を恐れない強い心を持ってほしいと願っています。



みえ災害ボランティア
支援センター

大河内 克巳さん

夢を持つ きっかけになれば

木工教室を手伝っていただけないかと建設労働組合を通じてお声が掛かり、組合で子どもたちの木工教室をしていた経験も

あったことと以前から東北の様子も見てみたいと思っていたので、参加しました。今回は、木工教室と美術教室で子どもたちと一緒にいすやマガジンラックを作り、大きなテントにも絵を描きました。子どもたちはとても活発で、初めて会った子たちでも協力しながらいすやマガジンラックを作っていたのが印象的でした。将来を担う子どもたちが今回の経験から大工になりたいなど、夢を持つきっかけになってくれればと思います。



左から梶山 謙介くん（山田南小・5年）、佐々木 将太くん（同・5年）、木澤 拓夢くん（同・5年）、福館 颯太くん（同・6年）

いっぱい走った 先生とまた走りたい

陸上教室に参加した山田南小の子どもたち。「震災前は遊ぶところがあつたけど、今は少なくて残念。でも、今日はいっぱい走ることができて、とても楽しかった。また一緒に先生と走りたい」と福館くん。

楽しく遊び、学べる場を

山田町社協復興支え愛センター職員

五十嵐幸太さん（船越・24）

子どもたちの遊ぶ場、学ぶ場が少ないというのは震災前と比べても歴然としていました。なんとか打開策はないかと、この企画がスタート。検討会では、お子さんがいる職員から保護者の立場での意見が出されました。それは「子どもには思いっきり遊んでほしい、でも町の様子を見るとどう

しても止めてしまう」というジレンマにも似た思いでした。この話を聞いて「震災があっても変わらずに楽しく遊び、学べる場所を」と、子どもたちに対する思いが強くなりました。カリキュラムにも多くの皆さんが応募してくれて、うれしかったです。そのため、1日2つを予定していたカリキュラムを3つにするなど、たくさんの

人たちの思いを子どもたちへ少しでも届けたいと、場所の確保や関係機関への連絡調整に力を入れました。皆さんのご協力が無事開催までたどりつくことができ、とても感謝しています。カリキュラムを行う子どもたちは、すごく楽しそうにしています。疲れを知らないくらい元気いっぱいでした。その様子を見て、このイベントを将来的に継続していきたいと思えました。夏といえば、「サマチャレ」と言われるくらいに子どもさんもおもしろくして色々な人を巻き込んで、まちづくりになげたいです。



「サマーチャレンジ」開催中の五十嵐さんのひとコマ。五十嵐さんのところには子どもたちがいつも集まり「肩車して」とせがまれました。五十嵐さんは子どもたちとの距離を感じさせない人柄。常に周囲には笑顔があふれています。

山田町社協復興支え愛センターからのお知らせ

ボランティアスタッフを募集しています

山田町社協復興支え愛センターのボランティア活動は現在、小地域でのイベント・サロン活動や仮設住宅の環境に関する個別的なニーズ対応を主として活動しています。昨年度に比べると、ボランティアの人数は減ってきていますが、まだまだ支援を行わなければならない、スタッフが足りない状況です。

そこで、一緒にボランティア活動を行うスタッフを募集しています。ボランティア活動に興味のある人は、どうぞお申し込みください。

▷募集スタッフ

- ・配食サービススタッフ 65歳以上の一人暮らし、高齢者世帯などで調理が困難、食事に欠ける状況にある方へ、週に1回お弁当（料金は1食500円）を配達しながら安否確認を行います。
- ・写真のデジタル化ボランティア 津波で流された写真をきれいに洗浄した後、デジタル化（コンピューターへ

写真を保存する作業）を行います。

※デジタルカメラを所有している方は持参願います。

▷活動場所

- ・配食サービス 大浦、船越、間木戸、山の内のいずれかの地区
- ・写真のデジタル化作業 旧山田病院3階

▷活動日時

- ・配食サービス 毎週火・水・木曜日（1日のみも可能）
- ・写真のデジタル化作業 毎週月～金曜日（1時間からの作業も可能）

◆申込先・問い合わせ 山田町社協復興支え愛センター（☎77-3262）へどうぞ。



相撲全国選抜社会人選手権大会

五十嵐敦さんが初優勝

相撲の全国選抜社会人選手権大会が8月5日、石川県の津幡町常設相撲場で行われ、個人決勝トーナメント戦で田の浜の五十嵐敦さん(24)が初優勝の栄冠を勝ち取りました。



先月行われた岩手県体重別選手権大会に出場した五十嵐さん。鋭い眼光で一瞬の立ち合いに集中力を高める。

ト戦で田の浜の五十嵐敦さん(24)が初優勝の栄冠を勝ち取りました。

五十嵐さんは予選3試合に勝利し、自身初のベスト8に進出。準々決勝、準決勝を勝ち上がり、決勝は寄り切りで相手を下しました。昨年の同大会ではベスト16。前回の雪辱を果たし、初優勝という大躍進を遂げました。8月22日に役場町長室で行われた報告会で五十嵐さんは「昨年の震災以降、がらりと変わった風景の中で生活していると、自分のできることで町の人たちに元気づけたいと思うようになりました。優勝できてとてもうれしいです。ありがとうございます。ありがとうございました」と話しました。

秋には国体の出場も控えている五十嵐さん。目標を尋ねると「もちろん優勝です。新しく相撲場が建設されましたし、自分ももっと活躍することで町の相撲がもっと発展、活性化して山田町が元気になってほしいです」と心強い言葉で決意を新たにしていました。



役場町長室で入賞報告。上段左から関川繁雄校長、菅原剛(3年)、上野祐次(3年)、佐藤町長、山根慶大(2年)、同部顧問の鎌野貴広教諭、山本敦子教諭。下段左から佐藤旭(3年)、鳥居翔(3年)、佐藤美奈子(3年)、武藤理穂(3年) 《敬称略》

インターハイ・ボート競技

山田高男子全国6位入賞

8月5日に新潟県津川漕艇場で行われた全国高等学校総合体育大会のボート競技・男子舵手付きクオドルプルで山田高校ボート部が6位入賞を果たしました。1000㍎を競った5×8位決定戦。500メートル通過は3位でしたが、後半の伸びに定評のある同チームは、残り350㍎からラストスパート。

推進力を増した艇は、2番手を一気にかわしてゴール。見事、6位入賞に輝きました。菅原剛主将は「一人一人の力だけではこの結果は成し得なかった。町の皆さんに応援していただいて、チームが一つとなったことで出せた結果です。このクルーでこぐことができて最高でした」と入賞の喜びを話しました。

平成24年度 第24回山田町小学校水泳記録会 上位を目指して力泳

8月3日、平成24年度第24回山田町小学校水泳記録会が山田中学校プールで開かれました。選手たちは力強い泳ぎで上位を目指しました。各種目の1位選手と記録は次のとおりです。

【男子】 ▶50メートル バタフライ5年…鈴木日向(大沢小) 57秒8 同6年…一條諒(山田南小) 53秒9 ▶50メートル 平泳ぎ5年…吉川朋希(豊間根小) 57秒4 同6年…鈴木一左(山田南小) 56秒5 ▶100メートル 平泳ぎ5年…吉川朋希(豊間根小) 2分10秒9 同6年…長澤義樹(荒川小) 1分54秒0 ▶50メートル 自由形5年…山崎航輔(大浦小) 47秒1 同6年…川端空翔(山田南小) 39秒3 ▶100メートル 自由形5年…村木隆将(山田南小) 1分44秒2 同6年…坂本柊也(轟木小) 1分34秒5 ▶50メートル 背泳ぎ5年…阿部太洋(山田南小) 1分00秒9 同6年…三ヶ尻昂矢(豊間根小) 59秒7 ▶100メートル 背泳ぎ5年…阿部太洋(山田南小) 2分22秒2 同6年…



富士優(大沢小) 2分7秒5 ▶200メートル 個人メドレー…川端空翔(山田南小) 4分13秒4 ▶200メートル メドレーリレー…山田南A(阿部龍也、鈴木一左、菊池旺介、川端空翔) 3分28秒4 ▶200メートル リレー5年…山田南(生駒樹、村木隆将、横田響、阿部太洋) 3分17秒3 同6年…山田南(菊池旺介、阿部龍也、沢田尚樹、川端空翔) 2分54秒6

【女子】 ▶50メートル バタフライ5年…佐々木有加(大浦小) 1分0秒7 同6年…小栗海望(船越小) 56秒0 ▶50メートル 平泳ぎ5年…岡田涼々(織笠小) 1分7秒3 同6年…中屋朋歌(山田北小) 1分0秒1 ▶100メートル 平泳ぎ5年…齋藤瑠菜(荒川小) 2分11秒6 同6年…中村百花(大沢小) 1分58秒3 ▶50メートル 自由形5年…佐々木有加(大浦小) 46秒6

同6年…山崎歩見(船越小) 44秒2 ▶100メートル 自由形5年…芳賀結子(荒川小) 1分55秒1 同6年…山崎歩見(船越小) 1分44秒8 ▶50メートル 背泳ぎ5年…齋藤瑠菜(荒川小) 56秒2 同6年…雪入二千花(船越小) 53秒5 ▶100メートル 背泳ぎ5年…富士遥奈(大沢小) 2分14秒5 同6年…遠藤香乃(山田南小) 2分10秒4 ▶200メートル 個人メドレー…村木香渚美(山田南小) 4分35秒5 ▶200メートル メドレーリレー…船越B(雪入二千花、小栗海望、芳賀優香、山崎歩見) 3分44秒6 ▶200メートル リレー5年…織笠(岡田涼々、佐々木未衣菜、西村美海、昆由香里) 4分3秒7 同6年…船越(山崎歩見、小栗海望、芳賀優香、雪入二千花) 3分13秒2
《敬称略》



2年ぶりに開催 町民駅伝大会

町では、2年ぶりに第28回町民駅伝大会を開催します。皆さん、奮ってご参加ください。

▷開催日時 10月7日(日)

午前9時受付開始 10時スタート

▷コース 山田北小学校庭発着1周2.2キロメートルの周回コース(山田北小～関谷方面の鉄橋～大杉神社方面)

▷種目 高校生以上一般の部、中学生の部、小学生の部(いずれも男女別。混成の場合は男子部門の所属とします)

※小学生の部優勝チームは、11月4日開催の奥州前沢マラソンへ派遣予定です。

▷チーム編成 1チーム6人(選手5人、補欠1人)

▷参加料 1チーム1,000円

▷申込期限 10月7日(100チームになり次第締め切ります)

◆申込先・問い合わせ 町教育委員会社会体育係(☎82-3111内線626、631)へどうぞ。

◆駅伝コース



山田町相撲場落成記念式典 子どもを思う力士会の支援

8月8日、山田町B & G海洋センター横の相撲場において、山田町相撲場落成記念式典が行われました。この相撲場は、震災以来本町を支援してきた力士会（横綱・白鵬翔会長）が、公益社団法人日本ユネスコ連盟とともに流失した相撲場を再建したものです。式典で白鵬会長は「被災した子どもたちをサポートしたいと思っていたので、土俵が完成しうれしく思う。この土俵で精一杯相撲をとってもらいたい」とあいさつしました。式典では記念碑の除幕のほか、子どもたちに対して日本相撲協会からまわしを贈呈。式典後には力士らの周りに子どもたちが集まり、記念撮影やサインをしてもらいました。



記念餅まきでは多数詰め掛けた観客らで大盛り上がり（上写真）／式典では山田第一保育所児童による虎舞が披露され、その可愛い舞は観客らを魅了（右写真）



第二期復興産業棟が完成 町内商工業の再生を期待

8月8日、高砂通り商店街（中央町・中央第1産業復興棟）前において、第二期山田町産業復興棟完成合同開所式が行われました。中小機構の支援により、第二期の産業復興棟は24棟101区画が開所。式の中で山田町商工会の阿部会長は「震災直後を思い出すと感慨深い。町民、町、商工業者で一体となつてがんばりましょう」と決意を新たにしていました。第二期の完成で町内の復興産業棟は予定数の約8割が完成。これにより、被災した地域産業の再開が期待されます。

愛知県豊田市との野球交流 野球で結ばれた熱い友情

7月29日、町総合運動において、町と愛知県豊田市の野球スポ少による野球交流会が行われました。町内からは3チーム（山田野球スポ少、大沢野球スポ少、船越野球スポ少）、豊田市からは選抜1チームが出場。4試合で勝敗を競いました。豊田市の選抜チームは、同市内14チームの希望者から選ばれた31人の精鋭。特に最終試合の山田選抜チームと豊田選抜チームの戦いは1点を争う白熱した試合となりました。詰め掛けた観客らは炎天下に負けずプレーする選手らを応援。選手のみならず観客らも交流試合を楽しんでいました。試合後、選手らは電光掲示板に映された「また再会できる日を信じて明日に向かってGO」の言葉を背に、お互いの再会を誓い合いました。





今月の題字

齊藤 亮汰くん
(荒川小3年)

町のわだい

ジンバブエ音楽グループが公演 距離を超えた伝統芸能交流

8月4日、山田南小学校において、アフリカ・ジンバブエの民族音楽グループ「ジャナグル」の公演が開かれました。これは、同グループが7月から8月にかけて行う日本ツアーの一環として開催したものです。同グループ代表の高橋朋子さんは「日本とジンバブエの距離は遠いが、音楽を通じアフリカを身近に感じて欲しい」とあいさつ。本町からも八幡大神楽が披露され、児童らはジンバブエと山田の伝統芸能を満喫していました。



「やまだの花火大会」を開催 夏の夜空を照らす大輪の花

8月11日、山田漁港を会場に「やまだの花火大会」が開催されました。これはLIGHT UP NIPPON (山田町代表・阿部基 商工会青年部長)が東日本大震災で大きな被害を受けた東北沿岸13市町村を舞台に追悼と復興の願いを込め企画したものです。会場では、前日から花火に向けて子どもたちによる郷土芸能の披露やカラオケ大会を開催。出店が並び会場は親子連れなどでにぎわっていました。そして午後7時からは待ちに待った花火の打ち上げ。夏の夜空を彩る大輪の花々とその音圧に、観客らは光に頬を染めながら歓声を上げて見入っていました。同団体は来年も山田で花火を打ち上げる予定です。

盛岡・黒川さんさが仮設住宅訪問 沿岸と内陸を結ぶ架け橋に

7月22日、浜川目仮設団地において黒川参差踊連 中(松本敏邦会長)による「さんさ交流会」が行われました。これは、同仮設団地に住む自治会長の佐々木宏作さんが、義弟の長男の結婚式で披露された黒川さんさを見て感動。「仮設団地の住民をさんさ踊りで元気づけてい」と松本会長に掛け合ったのがきっかけでした。交流会では踊り手18人がさんさ踊りを披露。住民らは最初見ているだけでしたが、そのうちお囃子に誘われて踊りだす人もいました。また一緒に焼肉などをして交流。参加した150人あまりの住民は、黒川さんさ踊りメンバーらと互いの親睦を深めました。



山田地区の災害危険区域を指定

建築規制の説明会を開催します

町では、集団移転が計画されている地区のうち、浸水が想定され、再び住宅の建築をするには適当でない区域を「災害危険区域」に指定し、条例により住居の建築を規制します。

この建築規制に伴い、山田地区の規制内容や規制後の土地の取り扱いについての説明会を下表のとおり開催します。都合により説明会に参加できない方は、役場復興推進課で内容を確認することができますので、どうぞご利用ください。

▷説明会開催日

対象地区	日	時
川向町以南の地区	9月20日(木)	午後6時半～
中央町以北の地区	9月21日(金)	午後6時半～

▷場所 町中央公民館小ホール

▷対象地区と規制施行予定

・山田地区…平成24年12月

・織笠、船越、田の浜、小谷鳥地区…平成24年10月

◎規制の内容 災害危険区域に指定した場所で、居住用の建築物の建築を禁止または制限します。

※店舗併用住宅も含まれます。ただし、商店や倉庫など居住スペースがない建築物についての建築は可能です。

◎規制する範囲 防潮堤の整備が完了した後の状態で、東日本大震災と同規模の過去最大級の津波が襲来した場合のシミュレーションを実施した結果、浸水すると想定される区域です。

※防潮堤は、過去2番目の大きさの津波（明治三陸地震の津波）が襲来した場合でも越水しないというシミュレーション結果を基にして、山田湾全体を海拔9.7m、浦の浜を海拔11.6m、船越湾・小谷鳥海岸を海拔12.8mの高さで整備します。

◆災害危険区域については、シミュレーションの結果として浸水する区域を想定するもので、区域外だから避難の必要がない安全な場所だということではありません。津波の場合には、まず避難。想定外の事態に備えた避難をお願いします。

◆問い合わせ 町復興推進課復興推進係（☎82-3111内線342）へどうぞ。

これまでの説明会で出された 主な質問と回答

質問：被災した土地の買い上げはいつからですか？

回答：9月の議会で災害危険区域に関する条例を制定し、年明け以降、順次買収を始めます。

質問：土地の価格について

回答：不動産鑑定士による鑑定評価額を基に価格を決定します。県が行った鑑定箇所のほか、町独自でも鑑定箇所を増やして調査を行っていきます。価格は決まり次第、広報やまだや復興まちづくりかわら版などでお知らせします。



町選挙管理委員会では、岩手海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の登録申請を受け付けます。この選挙人名簿は、選挙権を有する人からの申請に基づき、毎年調整されます。選挙人名簿への登録は、選挙権行使の必須条件となっております。資格のある人でも選挙人名簿に登録されなければ投票することができません。該当する方は、期限までに忘れ

岩手海区漁業調整委員会

同委員会委員選挙人名簿 登録申請を受け付けます

ずに申請してください。

▽選挙権のある人 次の①～③のすべての要件に該当する人
と②、③に該当する法人

①平成4年12月6日以前に生まれた人
②町内に住所または事業所を有すること
③1年に90日以上漁船を使用する漁業を営みまたはこれに従事していること

※東日本大震災による漁船の流失などにより出漁できない方の準備期間もこの日数に含まれます。

▽申請書の配布場所 町選挙管理委員会事務局、役場各支所
※現在、選挙人名簿に登録されている世帯主・法人には申請書を郵送します。

▽申請の期間 9月1日～5日
◆問い合わせ 町選挙管理委員会事務局（役場総務課内・☎82-3111内線418）へどうぞ。

高齢者福祉サービスご利用ください

町では、おおむね65歳以上の一人暮らしの方や要介護者が元気で生活できるようにするため、介護予防・生活支援事業により各種サービスの提供を行っています。主な事業は下表のとおりです。随時、申請を受け付けていま

すのでサービスの利用を希望する方は、申請手続きを行ってください。

◆**申請先・問い合わせ** 町健康福祉課高齢者福祉係（☎82-3111内線148）へどうぞ。

事業名	内容	費用負担額	
自宅で受けられるサービス	生活管理指導員派遣事業	社会適応が困難な高齢者に対し、生活管理指導員を派遣し、日常生活や家事の支援・指導を行い、要介護状態への進行を予防します。	1時間未満150円、30分増すごとに70円加算
	配食サービス	一人暮らし高齢者などに対し、毎週1回夕食時に栄養のバランスのとれたお弁当を届け、利用者の安否確認を行います。	材料費と調理代を含めて1食500円
	要介護高齢者等おむつ給付事業	在宅の寝たきり、認知症高齢者および重度障害者の健康保持、介護者の日常生活負担軽減を図るため、おむつサービスを行います。 ※前年分の町民税所得割が非課税である世帯が対象となります。	なし
	緊急通報体制等整備事業	病弱な一人暮らし高齢者などに緊急事態が発生した時に、簡単な操作により迅速な通報体制を確立するため、緊急通報装置の設置を行います。	生計中心者の前年度所得税課税年額により利用者負担あり
	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	寝たきり高齢者などの心身の健康保持および家族の身体的・精神的負担軽減を図るため、寝具の衛生管理を行います（年2回実施）。 ※前年分の町民税所得割が非課税である世帯が対象となります。	1回の利用につき200円
	訪問理美容サービス事業	老衰、心身の障害などで理・美容所に向くことが困難な在宅高齢者に対して理・美容師を派遣し、清潔感の保持支援を行います。	理・美容料金は利用者負担
	高齢者日常生活用具給付事業	一人暮らし高齢者や高齢者世帯に対し日常生活の便宜を図るため、日常生活用具（電磁調理器、火災報知機、自動消火器）の給付を行います。	生計中心者の前年度所得税課税年額により利用者負担あり
	高齢者及び障害者にやさしい住まいづくり推進事業	在宅で自立した生活ができるよう、住宅改善（浴室、トイレ、段差解消など）に必要な経費に対して予算の範囲内で助成を行います。 ※所得制限がありますのでお問い合わせください。	助成額以外は自己負担
	お元気でsee見守りネットワーク事業	近くに身寄りがなく健康状態が不安な方を近所に住む「見守り協力員」が週1回程度訪問し、日常の安否確認を行います。	なし
訪問栄養指導事業	高血圧や糖尿病などの食事療法や低栄養予防のため、食生活支援の家庭訪問を行います。	なし	
参加型サービス	お座敷広場	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、各地区の集会所において手作りの昼食を提供し血圧測定、健康講話、ゲームなどを行います。	昼食材料費300円
	さわやか健康教室	自立可能な一人暮らし男性高齢者などに対し、健康チェックや生活相談、料理講習会などを毎月1回実施します。	内容によって材料代の実費負担あり
	おりがみ教室	指先の訓練で脳を刺激しながら折り紙を完成させる喜びを味わい、参加者同士との交流を楽しむ教室を毎月1回実施します。	材料代100円
	コッ骨栄養教室	低栄養を予防し、元気な生活を送るための講話、調理実習を行います。	材料代300円
	家族介護者リフレッシュ教室	介護をしている家族同士の交流を行いながら、適切な介護知識や技術を学びます。	なし

「喜寿を祝う会」を開催

9月29日（土）

▷開催日

▷時間 午前11時～午後1時

▷対象 77歳の方（昭和10年4月2日から昭和11年4月1日までに生まれた方）

町では、長い間社会のために尽くされ、喜寿を迎えられた皆さまに対して心から感謝と敬意を表

し、「喜寿を祝う会」を開催します。当日は保育園や婦人会の皆さんによる楽しい催しも用意されています。



現在、各地区の民生委員を通じて出欠の確認を行っていますので、ぜひご参加ください。

◆**問い合わせ** 町健康福祉課高齢者福祉係（☎82-3111内線148）へどうぞ。

山田病院の眼科と 小児科の診療時間

◎眼科

- ▷診療日 ▶午前診療…毎週火曜日▶午後診療…毎月第1、3、5週の月曜日
- ▷診療時間 ▶午前診療…午前8時半～11時半▶午後診療…午後1時半～4時

◎小児科

- ▷診療日 ▶午前診療…毎月第1、3、5週の木曜日▶午後診療…毎月第1、3週の月曜日
- ▷診療時間 ▶午前診療…午前8時半～11時半▶午後診療…午後1時半～3時半

◆問い合わせ 県立山田病院 (☎82-2111) へどうぞ。

「警察相談の日」に 臨時相談窓口開設

宮古警察署では、9月11日の「警察相談の日」に警察相談臨時窓口を開設します。なお、随時最寄りの警察署、交番、駐在所でも相談を受け付けています。

▷日時 9月11日(火)

午前10時～午後4時

▷相談場所 町中央コミュニティセンター2階会議室

▷相談内容 家庭内暴力、子どもの非行、ストーカー、振り込め詐欺など

◆問い合わせ 宮古警察署山田交番 (☎82-2155) へどうぞ。

動物愛護週間開催 イベント行います

◎動物愛護フェスティバル

▷日時 9月22日(土)

午前9時半～午後0時半

▷場所 宮古地区合同庁舎駐車場(宮古市五月町)

▷内容 ワンワン運動会、ペット写真コンテスト、犬猫慰霊祭、譲渡会、動物無料相談など

▷申込期限 9月14日

◆申込先・問い合わせ 宮古保健福祉環境センター (☎64-2218内線237) へどうぞ。

緊急雇用対策で 町臨時職員募集

町では、町内在住者を対象に期限付臨時職員を募集します。選考方法は、履歴書審査と面接です。町町民課窓口および役場各支所に備え付けの履歴書用紙に必要事項を記入の上、9月14日までに町総務課へお申し込みください。

◎税務課勤務

- ▷業務内容 一般事務補助
- ▷募集人数 1人
- ▷応募要件 パソコンの操作ができる人
- ▷賃金 日額5,500円
- ▷任用期間 10月1日～来年1月31日(必要に応じ期間延長)

◆問い合わせ 町税務課町民係(内線111) へどうぞ。

◎学校教育課(山田北小)勤務

- ▷業務内容 通学バス運行および学校臨時校務員
- ▷募集人数 1人
- ▷必要資格 大型2種免許
- ▷賃金 日額7,400円
- ▷任用期間 10月1日～来年3月31日

◆問い合わせ 町学校教育課総務係(内線313) へどうぞ。

◎健康福祉課勤務

- ▷業務内容と募集人数 ▶栄養・食生活支援業務…1人▶健康支援業務…1人
- ▷必要資格 ▶栄養・食生活支援業務…管理栄養士または栄養士の資格を有する人▶健康支援業務…保健師、看護師、准看護師のいずれかの資格を有する人——で普通自動車免許を取得している人
- ▷賃金 日額▶栄養・食生活支援業務…管理栄養士は7,400円、栄養士は6,500円▶健康支援業務…保健師および看護師は7,400円、准看護師は6,300円——です。
- ▷任用期間 10月1日～来年3月31日

◆問い合わせ 町健康福祉課食育推進係(内線143)または健康づくり係(内線144)へ。

山田町東日本大震災義援金

申請手続きはお済みですか

町では、東日本大震災で全国各地から山田町に直接寄せられた義援金を下記のとおり被災された方々へ配分しています。対象となる方で申請の手続きが済んでいない方はお早めに申請願います。

◆対象者

東北地方太平洋沖地震および津波災害義援金の住宅損壊等見舞金(国・県の義援金)の交付を受けていない世帯の構成員(1つの住宅に複数世帯が居住している場合は、これらの複数世帯を1世帯とみなします)で、

- ①所有する養殖施設、漁船(業としていない遊漁船は除く)が流失、損壊の被害にあった人
- ②町内に所有する保管作業施設、水産加工施設が半壊以上の被害にあった人
- ③町内に商業施設、工業施設、飲食業施設、事務所を所有し、これらが半壊以上の被害があった人
※建物の所有者と使用者が異なる場合(同一世帯の場合は除く)は双方とも対象となります。
- ④町内に所有するアパートなどの賃貸住宅が半壊以上の被害があった人
- ⑤所有する運送及び建設を業としているトラック、重機などの車両、一般廃棄物収集車を流失、損壊の被害にあった人
- ⑥町内に所有する農業施設、園芸施設が流失、半壊以上の被害があった人
- ⑦町内に所有する居住用資産が半壊以上の被害があった人
- ⑧町内に住民登録があり、居住している住宅は被災しなかったが、所有または使用している町外の店舗・事務所が半壊以上の被害があった人

【注1】①から⑦については法人所有の場合は代表者を支給対象とし、法人の代表者が住宅損壊等見舞金の交付を受けている世帯に属している場合は支給の対象となりません。

【注2】⑤については、山田町に住民登録がある者か法人町民税が課税されている法人の代表者とします。

【注3】①から⑧において受けた被害が重複する場合、複数の施設・漁船・車両等に被害を受けた場合でもいずれか一つの義援金の支給とします。

【注4】⑦の居住用資産に生計を同じくする親族が居住し、国・県の義援金を受給している場合は除かれます(要件変更)。

◆交付額 第1次配分…20万円 第2次配分…10万円

◆受付場所 町健康福祉課(土・日曜日、祝日を除く)

◆申請に必要なもの

- 1 身分証(運転免許証、健康保険証など)
- 2 預金通帳の写し
- 3 印鑑
- 4 住民票抄本(町外に住民登録がある場合)
- 5 各種証明書(申請する種目により種類が異なります。証明書は下表の場所で交付を受けてください)

種目	証明書	発行場所
養殖施設、漁船	被災証明書	三陸やまだ漁業協同組合 船越湾漁業協同組合
建物	罹災証明書	所在する市町村の窓口
トラック、重機、 一般廃棄物収集車	廃車証明書	東北運輸局岩手運輸支局

◆問い合わせ 町健康福祉課地域福祉係(内線151)へ。



おしらせ

まちで出会ったかわいい笑顔

被災者住宅ローン 相談会開催します

◎個人版私的整理ガイドライン 個別相談

東日本大震災被災者のためのローン返済などに関する個別相談会を開催します。電話相談もありますので、どうぞお気軽にご利用ください。

- ▷日時 9月4日(火)
午前10時～午後3時
- ▷場所 町中央コミュニティセンター2階研修室
- ▷電話相談窓口 コールセンター(☎0120-380-883)または、個人版私的整理ガイドライン運営委員会岩手支部(☎019-606-3622)

- ▷電話相談時間 平日の午前9時～午後5時
- ◆問い合わせ 個人版私的整理ガイドライン運営委員会岩手支部(☎019-606-3622)へ。

自衛隊大学生と 看護学生を募集

- ▷種目 ▶防衛大学校学生▶防衛医科大学校学生▶看護学生
- ▷受験要件 ▶防衛大学校および防衛医科大学校学生…21歳未満▶看護学生…24歳未満——で高校卒業以上(来年3月の卒業見込みを含む)の学歴を有する人
- ▷試験日 ▶防衛大学校学生…11月10日(土)、11日(日)▶防衛医科大学校学生…10月27日(土)、28日(日)▶看護学生…10月20日(土)
- ▷試験場所 ▶防衛大学校学生…花巻市、滝沢村▶防衛医科大学校学生…盛岡市▶看護学生…山田町船越防災センター
- ▷申込受付期間 9月3日～10月1日
- ◆問い合わせ 自衛隊宮古地域事務所(☎63-3881)へ。

歴史探訪しながら 歩いてみませんか

- ◎歴史探訪ウォーキング
- ▷日時 9月12日(水)
午前9時～午後0時半
- ▷集合場所 保健センター前
- ▷対象 町内に住所のある人
- ▷内容 大浦・秀全堂と霞露ヶ岳を巡り小谷鳥までの約3㎞
- ▷持ち物 飲料水、おやつ、敷物
- ▷参加料 200円
- ▷定員 25人
- ※参加人数が10人未満、または雨天の場合は中止します。
- ▷申込期限 9月10日
- ◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会体育係(内線631)へどうぞ。

応急手当出前講習 積極的なご利用を

- 9月9日は「救急の日」です。山田町では、通報から救急車到着まで平均9.8分掛かります。この救急車到着までの間に応急手当をすることで、大切な命を救える可能性が高まります。
- このことから山田消防署では応急手当法を学ぶための出前講習を年間を通じて実施しています。少人数でも開催しますので、詳しくはお問い合わせください。
- ◆問い合わせ 山田消防署救急係(☎82-3139)へどうぞ。

たんぽぽ学級に 参加しませんか

- ◎親子体操～ベビーダンス～
- ベビーダンスは、社交ダンスのステップをもとに考案された親子で楽しめるダンスです。音楽に合わせて親子で楽しくスキップしてみませんか。
- ▷日時 9月11日(火)
午前10時～11時半
- ▷場所 町中央公民館小ホール
- ▷対象 0～3歳の乳幼児と親・祖父母
- ◆問い合わせ 町生涯学習課社会教育係(内線624)へどうぞ。

大正琴の演奏会 体験会開きます

- 琴修会では、大正琴に親しんでもらうため大正琴演奏会・体験会を開催します。無料で鑑賞や体験ができますので、大正琴に興味のある方は、どうぞお気軽にお越しください。
- ▷日時 ▶9月8日…龍昌寺(午後1時半～3時)▶9月9日…嶋田鉦泉(午前9時半～11時半)、ほっとサポートセンター山田(午後1時半～3時)
- ◆問い合わせ みえ災害ボランティア支援センター(☎059-226-6916)へどうぞ。

フリーマーケット 参加者募集します

- ▷日時 9月30日(日)
午前9時～正午
- ※雨天の場合は中止となります。
- ▷場所 みやこ広域リサイクルセンター(宮古市小山田)
—出店者を募集します—
- 上記フリーマーケットに出店を希望する方は、9月27日までに電話でお申し込みください。
- ▷売場面積 1人2.5㎡×2.5㎡
- ▷出店料 無料
- ※出店場所に敷くシートは、出店者が用意してください。
- ◆申込先・問い合わせ みやこ広域リサイクルセンター(☎64-7111)へどうぞ。

オータムジャンボ 9月24日販売開始

- オータムジャンボ宝くじが販売されます。この宝くじの収益金は販売実績や市町村数などに応じて各都道府県に分配され、市町村振興の基金として積み立てられた後、災害復旧や環境対策、少子高齢化対策など、住みよいまちづくりのために使われます。
- ▷販売期間 9月24日～10月12日
- ▷抽せん日 10月19日

各種相談あります お気軽にご利用を

- ◎行政相談
- ▷日時 9月20日(木)
午前10時～正午
- ▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会室
- ▷相談内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど
- ◆問い合わせ 町町民課生活安全チーム(内線126)へ。
- ◎全国一斉!法務局休日相談所
- ▷日時 9月23日(日)
午前10時～午後3時
- ▷場所 宮古合同庁舎4階特設会場(宮古市小山田)
- ▷相談内容 登記、供託、戸籍、人権擁護などに関すること
- ▷電話相談 ▶平日…午前8時半～午後5時15分▶土・日、祝日…午前9時～午後4時——です。法務局震災相談フリーダイヤル(☎0120-227-746)にお電話ください。
- ◆問い合わせ 盛岡地方法務局総務課(☎019-624-1141)へ。
- ◎シルバー110番特別相談デー
- ▷日時 9月22日(土)
午前10時～午後3時
- ▷相談窓口 岩手県福祉総合相談センター(盛岡市本町通・☎0120-84-8584)
- ▷相談内容 法律、医療、税金、年金、介護、認知症など
- ◆問い合わせ 岩手県高齢者総合支援センター(☎019-625-0110)へどうぞ。
- ◎義肢・装具等補装具巡回相談
- ▷日時 10月5日(金)
午前10時半～正午
- ※受付は午前11時までです。
- ▷場所 宮古地区合同庁舎(宮古市五月町)
- ▷相談内容 義肢・装具等補装具の交付や修理の要否、適合に係る判定について
- ▷申込期限 9月24日
- ▷申込先 町健康福祉課地域福祉係(内線151)
- ◆問い合わせ 岩手県福祉総合相談センター(☎019-629-9614)へどうぞ。

□□□□□□

みんなのスペース

皆さんから寄せられたお便りや作品を紹介します。「広報やまだ」の感想などもお寄せください。

熊と狼 ②

【前号の続き】

この注意報の最初のうちは、熊の注意報同様に津波の恐ろしさに対応して皆さんが真剣に避難していたが、度重なる注意報を繰り返

「ん」が来なくて良かった！と思うようになっていった。

だが、平成18年度の集落防災会議において昭和8年の大津波から73年経過しており今後30年以内に宮城県北部の沖合を震源として99%の確率の割合で起こる地震・津波についての公表を思い出している、いつの日か必ず

していくうちに慣れてしまい、避難することなく潮の動きを見てはそれなりの判断をするようになっていった。その中で、一つの教訓を思い出す。

その教えは、あの有名な「狼少年」の物語であった。度重なる注意報：解除：ああ、今日もあの「狼さ

“大狼”が来るどの思いがあった。今にして思うのは、津波の2日前の注意報は“大狼”が3月11日に来るぞ！という放送だったと思っっている。

山崎 卓三(大浦・?)

夏まつり

森に囲まれた小高い丘に建つ織笠保育園の夏祭りが、7月22日に行われました。子どもみために朝からそわそわ。早めに出掛け、園庭の入り口から眺める地区の絶景。震災で変わり果て、早期復興を願いつつ…。園庭にはちようちゃんが並び吊るされ、祭り気分が漂っていました。

オーブニング、園長先生のあいさつ。かわいい年長児の織笠八木節太鼓が披露され、ばちさばきのうまいこと、うまいこと拍手でした。

お店も立ち並び、浴衣姿や甚平姿の子どもたちとさいころゲームや輪投げなど、にぎやかに回り歩いて楽しみました。祭りの終盤、親子と先生方のソーラン節などに続いて、地域の人たちも輪に入り、織笠コミュニティ音頭を踊りました。子どもたちと親睦を深められたことを喜んでおります。お祭り広場を楽しませていただきありがとうございます。

菊地 サカエ(織笠・77)

ゆい (5)



がんばれニッポン (?)



やまだ文芸広場

幸せライン

- 幸せオンライン
- 幸せオンライン、1
- 幸せオンライン、2
- 幸せオンライン、3
- 山田に幸せライン光る。

あかり

- 希望にあかりを…
- 子供達にあかりを…
- 笑顔にあかりを…
- 福祉にあかりを…
- 山田にあかりを…

佐藤啓子(山田・?)

皆さんの作品を募集中! イラスト 写真 文章 投書

◆投稿規定 ▶住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、ペンネーム・匿名での掲載を希望する方はその旨を付け加えてください▶営利・政治的活動を目的としたものや特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載しません▶400字を超える投書は添削することがあります▶写真は、1枚(プリントまたはデータ)にタイトル、コメント(30字程度)を添えて、郵送、持参またはEメール(info@town.yamada.iwate.jp)で応募ください。◆あて先・問い合わせ 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報係(内線417)へどうぞ。

あわれみを
施す慈悲の心こそ
菩薩の心 仏陀の心
盃蘭盆へ
お精霊迎え門火たき
ご先祖様に 両手合わす
内館洋一(飯岡・69)



中村邦人さん（船越・23）

「沿岸地域のリハビリテーションに携わる人との連携を強め、知識、技術の研さんを積んで、いつでも笑顔をお忘れない安心感のある理学療法士になりたいです」と、希望を胸にきょうも患者さんに寄り添います。

いつでも笑顔の理学療法士に



「患者さんが立ったり、歩けたりできるようになるか。その方の今後の人生を考えるととても責任のある仕事だと感じ、常に緊張感を持って仕事に取り組んでいます」と話すのは、中村邦人さん。理学療法士として宮古市内の病院に勤め、2年目になります。高齢者や身体に障害のある人を対象に、身体機能の回復のトレーニングをする理学療法士。中村

さんは、福祉関係の仕事に就いている。両親の影響とスポーツ分野でのリハビリテーションに関心があったことから目指すようになりました。現在は、病院内での業務だけではなく患者さんの自宅や仮設住宅の談話室などでもリハビリテーションを行うなど、多忙の日々です。そんな中村さんは中学・高校時代、陸上競技の短距離選手。「歩く、走るというのは動作の基本です。当時、練習で行った動作は今の仕事で生かすこともあります」と、これまで学んだ知識を遺憾なく発揮します。

キッチンスタジオ No.48 ハーモニー

このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などをご紹介します。9月30日は一年の豊作を祝う十五夜。今回は、その十五夜にちなみ「お月見団子みたらしあん」です。

【材料（18個分）】

団子
白玉粉…200g 水…180cc かぼちゃ…正味300g
塩…少々 砂糖…小さじ1と1/2

みたらしあん

片栗粉…大さじ1杯 砂糖…65g 水…100cc
しょうゆ…大さじ2杯

【作り方】

団子

- ① 容器（ボール）に白玉粉を入れ、水を少しずつ加えながら手で押しつぶすようにして混ぜる。手のひらで押さえるようにしてよくこね、耳たぶくらいの柔らかさにする。
- ② かぼちゃの皮をむき、種とわたを取ったらひと口大に切り、電子レンジなどで柔らかくしてよくつぶす。分量の砂糖と塩を加えて混ぜ、18個に丸めておく。
- ③ ①の生地を18個にちぎって丸め、真ん中をくぼませて②の具を入れて包み、丸く形を整える。
- ④ 鍋に湯を沸かして③を入れて中火でゆでる。浮き上がってきたらすくい上げ、冷水につけて冷ま

お月見団子みたらしあん



し水気を切ったら出来上がり。

みたらしあん

- ① 分量の片栗粉と砂糖を鍋に入れて混ぜ合わせる。
- ② ①にしょうゆと水を加えてゆっくりと混ぜながら弱火にかけ、とろみをつけると出来上がり。

【作り方のコツ】

団子の具に使う砂糖の量をかぼちゃの甘味の強さに応じてお好みで加減すると、よりおいしくなります。

おめでとう・おくやみ

7月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者と性別

- ▷山田 川崎麗愛（透・男）
- ▷船越 佐々木千紘（和広・男）、松塚颯弥（芳樹・男）
- ▷大浦 山崎柑奈（勝・女）
- ▷織笠 湊龍ノ介（和道・男）
- ▷大沢 尾川紗彩（正臣・女）、中村希乃加（忠司・女）
- ▷豊間根 伊東怜来（賢・女）、加藤愛唯（浩・女）
- ▷荒川 佐藤柚希（卓也・女）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

- 糠森隆英（織笠）・小野佑子（宮古市）
- 川村啓喬（豊間根）・花巻優子（宮古市）
- 阿部勝也（船越）・廣澤亜希（大槌町）
- 武藤喜代美（山田）・菊地愛子（山田）
- 鈴木勝広（豊間根）・森田海（宮古市）
- 田村将（織笠）・池原谷奈採（宮古市）
- 佐々木唯（山田）・田鎖茉莉亜（宮古市）
- 伊藤秀明（豊間根）・阿部睦子（大槌町）
- 福土洋生（山田）・河野愛（釜石市）
- 武藤尚（山田）・新屋加奈子（宮古市）

〔死亡〕（ ）は年齢

- ▷山田 上林サヨ（96）、中嶋ヨシ（98）
- ▷船越 山崎泰男（73）、西館俊逸（65）
- ▷田の浜 金濱ミキ（91）
- ▷織笠 坂本福司（86）、澤村アイ（90）
- ▷大沢 武藤堅郎（81）
- ▷荒川 佐藤邦雄（73）

町民のうごき

（7月1日～31日）

- ▷出生……10人 ▷転入……31人
 - ▷死亡……14人 ▷転出……51人
-
- ▷人口…17,284人（今月減24人）
 - 男…8,372人 女…8,912人
 - ▷世帯数………6,738世帯

ピンボケ

◆真夏の取材は日差しが強くて大変です。普段あまり日焼けしない体質の私は、肌がやけどのように真っ赤になって皮がむけました。広報の技術も一皮むけるといいんですが…。

◆サマーチャレンジを取材。私に「なぜか鬼ごっこをやることに。普段、運動をしない私の元には筋肉痛という名の鬼が訪れたのはいうまでもありません。」

哉



遠藤 結愛
（織笠・陽介・女）



佐々木 友莉愛
（飯岡・幸博・女）



尾形 仁
（豊間根・悟・男）



山崎 栄奈
（川向町・裕也・女）



佐々木 瑛和
（大沢・英則・男）

※敬称略、（ ）内は地区名・保護者・性別です。

岩手・三陸 山田祭開催

期間 9月15日(土)、16日(日)、17日(祝)

- ▷お祭り広場開設場所 JR陸中山田駅前広場
- ▷お祭り広場開設時間
 - ・15日…午前11時～午後8時
 - ・16日…午前9時～午後9時
 - ・17日…午前9時～午後6時
- ※会場内でのアンケートに答えてくれた方の中から抽選で粗品をプレゼントします。
- ▷催し物 ▶15日…栗石軽トラ



平成22年の山田八幡宮例大祭市（午前11時～）、演歌キャラバン隊2012（出演：北山たけし他、午後1時～）、中川愛子社中（午後2時半～）▶16日…郷土芸能（午前11時～午後9時）▶17日…IBCラジオ公開録音「歌って！笑って！演歌・民謡まわり舞台 in 山田町」（出演：福田こうへい他、正午～午後1時）、美川憲一歌謡ショー（午後1時～2時）

◆問い合わせ 山田の魅力発信実行委員会（☎82-2515）へ。



「広報やまだ」は環境に優しい再生紙と大豆油インキ（植物油）を使用しています。